



学校だより

令和6年2月29日
横浜市立南本宿小学校
校長 鈴木 亘世
No. 564

3月 まとめの季節となりました

校長 鈴木 亘世

令和5年度もあと1か月で終わろうとしています。3月は学習のまとめを行い、新しい学年に向かって準備する大切な1か月です。この1年間で、子どもたちはどれだけ成長してきたでしょうか。目に見える成長だけではなく、1年前に比べるとできるようになったことや心の成長がたくさんあるのではないのでしょうか。学校でもしっかりと振り返りを行い、進級に向けて活動を進めていきます。ご家庭でもぜひ、この1年間をお子さんと一緒に振り返っていただきたいと思います。

南本宿小では現在、エレベーター設置工事がおこなわれ、児童の安全に配慮し、警備員の方に立っていただいています。順調な進捗状況で、今年度末に完成予定です。また、児童数の微増により今後学級数が増加していく予測がありますが、現在の南本宿小では教室数が不足となる可能性があります。そこで、令和6年度から、学校図書館を本校舎外に設置し、現在図書館がある場所に教室を新設する予定です。校庭も使用できる範囲が限られる状況があるかもしれませんが、決まり次第順次お知らせいたします。工事が続いてしまいますが、児童の安全に配慮して進めていただくよう、しっかりと学校、教育委員会、工事関係者の皆さまと連携してまいります。

さて、令和5年度は世界での争いや日本各地での災害など、心を痛めるニュースが多くあり、私たちができることはなんだろうと思い悩むこともありました。そんな中でも、『みなほん小』の子どもたちは明るく元気で、友達と楽しく学んだり遊んだりしてきました。ときには悩んだり悲しんだりしながらも様々な「ひと」「もの」「こと」と関わって成長してきました。先日学校運営協議会でも、次年度のテーマを『学校と地域の協働～ふれあいをひろげよう～』とすることになり、よりいっそう学校・家庭・地域のふれあいの輪を広げていきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様、今年度の本校の教育活動へのご支援・ご協力、ありがとうございました。学援隊の皆様、児童の登下校の安全を守っていただきましてありがとうございました。学校運営協議会の皆様、お忙しい中で子どもたちの教育活動を支えていただきまして感謝しております。今年度は、少しずつですが児童と地域の交流や学校行事を再検討して実施してまいりました。令和6年度も、教職員一同、子どもたちの明るい笑顔のために教育活動に邁進してまいります。よろしく願いいたします。